

川崎市立南河原小学校  
コーディネーターだより

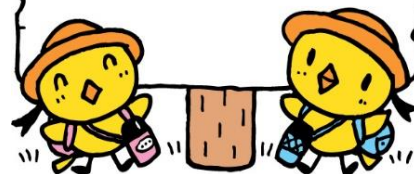
南小チャレンジフェスティバルに向けて、練習が大詰めです。今年は応援団が復活し、4月末から頑張って練習していました。今週は、8:30から赤白に分かれての応援練習、続いて1・2時間目も種目の練習と大忙しです。朝の会が3時間目なんてことも!?当日の頑張りにご期待ください。

忙しい時こそ、子どもたちの心の様子が気になります。大人がバタついている時は子どもの心も穏やかではありません。おうちでも、学校での様子をそれとなく聞いてあげて下さい。「チャレフェスの練習で大変なんだよー。」と言える場合は大丈夫ですが、ぐったりしている時は、ぜひ心と体を休ませてあげて下さいね。あと2日、子どもたちはワクワクドキドキしながら、当日を楽しみにしています。応援お願いします。



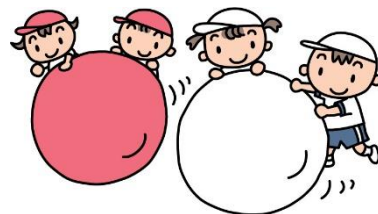
令和6年5月15日発行  
川崎市立南河原小学校

支援教育コーディネーター  
有川 六華



持ち物への記名のお願い

まだ5月も半ばですが、落とし物コーナーには、持ち主の現れない落とし物が…。靴下が片方だけ、キャップ(帽子)、赤白帽子、ハンカチなどなど。名前がどこかにあれば持ち主に戻ります。お忙しいとは思いますが、記名をお願いします。



♡今月のほっこり話♡

朝、昇降口にたたずんでいる2年生がいたので、「どうしたの?」と聞いてみるとニコッと笑って「懐かしいなー」と一言。アサガオに水をあげている1年生を見ていたそうです。1年前を思い出してしみじみしていたのでしょうか。そんな2年生は、アサガオを育てた植木鉢に野菜を植えていましたよ!野菜が実るのが楽しみですね!

♡今月のほっこり話パート2♡

こちらもある朝のこと。低学年が応援団の練習をじーっと見て、まねっこを始めました。応援団長の「フレイ、フレイ」に合わせて体をそらせて、腕を大きく横に動かしていました。素敵な姿、カッコいい姿は、あこがれを生み、それが次世代につながっていきます。未来の応援団長かもしれませんね!思わずこちらも笑顔になる光景でした。



応援団にインタビュー!  
楽しそうだな、と思って応援団をやろうと決めた。前でみんなをまとめるのは大変だけど、楽しい!  
6年だしみんなをまとめる仕事がしたいと思って。大変だけどやりがいがあって楽しい!

